

第 205 号

発行所 新潟市中央区新光町 15-2  
新潟県公社総合ビル内  
公益財団法人 新潟県危険物安全協会  
TEL 025-285-3490  
発行者 理事長 小林 純 男  
編集者 事務局長 大島 進 三  
印刷 (株)ハイングラフ

**平成30年度第3回理事会を開催いたしました**  
～平成31年度事業計画案・収支予算書案の承認、平成31年度臨時評議員会の招集ほか～

3月15日(金)新潟市において平成30年度第3回理事会を開催いたしました。

「平成31年度事業計画案」、「平成31年度収支予算案」などを審議していただき、提案議案全てが承認可決されました。

以下に、平成31年度事業計画等の概要をお知らせいたしますので、引き続き協会事業の円滑な実施に御理解と御協力をお願い申し上げます。

**提案議題**

- 第1号議案 平成31年度事業計画案の承認について
- 第2号議案 平成31年度収支予算案の承認について
- 第3号議案 平成31年度臨時評議員会の招集について
- 第4号議案 協会設立60周年事業実行委員会の設置について

**第1号議案 平成31年度事業計画案の承認について**  
**1 平成31年度運営方針**

県内の危険物施設の事故件数は、平成25年から3年間は概ね30件前後で推移してきたものの、平成28年は36件と増加しましたが、その後平成29年は32件、平成30年は33件(速報値)となっています。

危険物に起因する災害の防止を目的としている当協会としては、講習事業や教育広報事業を充実させて安全管理体制や危険物取扱者の資質を向上させ、事故防止を通じて社会公共の安全に寄与していくこととします。

事業の実施にあたりましては経費の節減に努めるとともに、理事会、評議員会等の各機関が法の規定

に則り期待される役割を適切に果たして、諸事業を円滑に実施するよう図っていきます。

なお、賛助会員の募集を継続するとともに、各地区支会の協力を得て未加入事業所の加入促進を図ります。

**2 事業計画案の概要**

**(1) 公益目的事業**

**ア 試験準備講習事業** (日程等の詳細はP8参照)

「危険物取扱者」の資格保有者が増えることは、危険物に起因する事故の防止及び安全の確保に直接つながると考えており、乙種第四類の受験予定者を対象として受験対策に重点をおいた講習会を開催します。

なお、従来通り1日講習、土日開催、主要都市での夏休み中開催を継続し、受講料は据え置きとします。

また、申込み方法は、往復ハガキによる申込み又は電子メールによる申込みの二方法で受講者の便宜を図ります。

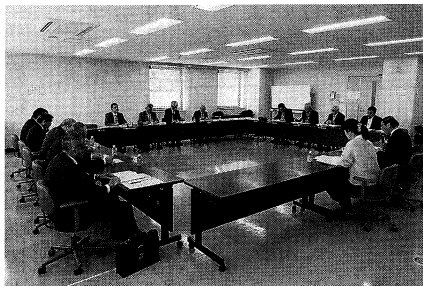
受講見込み数は、平成30年度と実績よりやや多い560人と見込みます。

	平成31年度計画	平成30年度
開催地	7地区	7地区
実施回数	15回	15回
受講者数	560人	547人

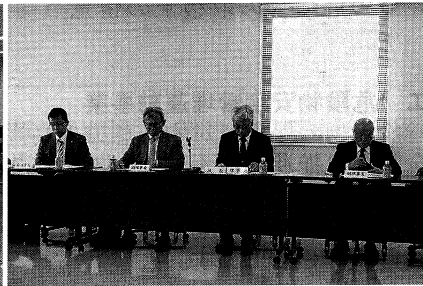
注：平成30年度の受講者数には丙種の受講者26人は含めていない。



小林理事長挨拶



理事会全景



金子副理事長、中西副理事長、小林理事長、北原副理事長

《 当協会のホームページで講習の受付状況等について速やかにお知らせしています。 》  
お申し込みの参考にしてください。

**イ 危険取扱者保安講習事業**（日程等の詳細はP7参照）

危険物製造所等で危険物を取り扱っている危険物取扱者に義務付けられている保安講習は、引き続き新潟県から委託を受け講習会を開催します。

受講申込者の見込み数は、この講習の受講義務が3年毎ですので、平成28年度の実績（5,010人）やこの周期の過去3回の実績（平均4,976人）及び申請者数が漸増傾向にあることを考慮しつつ、5,000人と見込みます。

また、降雪の影響がある冬季の開催は例年同様に2月の新潟のみとしました。

なお、上越開催のコンビナート講習は会場定員の関係から昨年度に続き1回追加しました。

		平成31年度 計画	平成28年度 実績	平成30年度 実績
開催地		13地区	12地区	13地区
実施回数	一般(その他)	37回	37回	38回
	一般(その他)	36回	36回	37回
	給油取扱所	6回	6回	6回
	コンビナート	7回	6回	7回
	合計	49回	48回	50回
受講者数		5,000人	5,010人	5,329人

**ウ 教育広報事業**

危険物の安全管理体制の確立と危険物取扱者の資質向上を図るため、各種の情報提供及び研修会を開催します。

- ① 機関紙「協会だより」の発行：年3回  
協会の事業実施状況や県からの保安情報等を掲載した「協会だより」を発行し地区支会・地区協会会員へ各種の情報提供等を積極的に行います。
- ② 事故事例の発行：年1回  
事故情報を共有し同種の事故の発生を防止するため、県の監修を得て、県内及び全国の事故事例を選択し、事故原因やその対策等のコメントを示した事例集を作成し、地区支会・地区協会会員に配布します。
- ③ 危険物実務研修会の開催：2か所  
危険物取扱者の保安意識の向上を図るため、県内外の有識者の講演を聴講する研修会を新潟県危険物事故防止連絡会との共催で、新潟市及び上越市で開催します。
- ④ ホームページ等の活用  
一般県民による危険物の取扱上の事故等の減少を図るため、ホームページ等を活用して、ご家庭での危険物の取扱上の留意点等の啓発を行います。

**エ 危険物安全管理運動事業**

危険物の保安に対する意識の高揚及び啓発運動が全国的に推進される「危険物安全週間」に合わせて、新潟県と共催で週間行事を実施します。

平成31年度の「危険物安全週間」は、6月2日(日)から6月8日(土)です。

**オ 地下タンク等定期点検事業者認定等事業**

全危協との委託契約に基づき定期点検事業者関連業務を実施します。

- ① 地下タンク等及び移動貯蔵タンク定期点検関係

- ・点検済証交付業務
  - ・定期点検事業者認定、再認定業務
- ② 地下タンク等及び移動貯蔵タンク認定事業者実態調査

**(2) その他事業**

**ア 表彰事業**

危険物安全功労者等を表彰することによって、危険物の安全管理体制の整備促進及び安全意識の普及啓発を図ります。

- ① 当協会の優良事業所等表彰事業は例年通り実施し、表彰式は第1回理事会、臨時評議員会と同日に開催します。
- ② 関危連表彰、全危協表彰、保安功労者等知事表彰及び消防庁長官表彰は、例年どおり行われます。

**(3) 諸会議の開催等**

臨時評議員会、第1回理事会、優良事業所等表彰式及び懇親会は、5月28日(火)に「ラマダホテル新潟」で開催します。

各会議の実施回数は下記のとおりです。

理事会	2回
評議員会	2回
監事会	1回
正副理事長会議	2回
総務運営委員会	2回
事務局会議	2回
受験準備講習講師打合せ会議	1回
保安講習講師打合せ会議	1回
企業・協会専任講師会議	1回

※評議員会のうち1回は、書面による開催とします。

**第2号議案 平成31年度収支予算案の承認について 収支予算案の概要**

(経常収益) 33,483千円  
 (経常費用) 36,623千円 差引△3,140千円  
 うち公益目的事業  
 (経常収益) 25,054千円  
 (経常費用) 30,255千円 差引△5,201千円

平成31年度の資金調達及び設備投資の見込については、どちらも予定はありません。

**第3号議案 平成31年度臨時評議員会の招集について**

平成30年度事業及び決算状況について報告するため、2019年5月28日(火)に臨時評議員会を開催します。

**第4号議案 協会設立60周年事業実行委員会の設置について**

2020年度が当協会設立60周年にあたることから、記念事業を行うこととする。(10年毎に実施、前回は平成22年に50周年事業を実施。)

その企画・推進を行うため協会設立60周年事業実行委員会を設置し、その委員には正副理事長及び総務運営委員をあてる。

事業計画書、収支予算書は、協会ホームページに掲載します。

## 受験準備講習会に参加しませんか!!

危険物取扱者試験乙種第四類受験準備講習会は、平成31年度も昨年度同様に受験対策に重点を置いた講義内容とし、また受講者の参加しやすさにも配慮して開催いたします。(詳細な日程等は、8ページを参照してください。)

### 講習会で受講者をお願いしているアンケート調査結果について

アンケート調査の項目は殆ど選択式としていますが、講習会の総合的な評価となる「受験勉強の参考となるよい講習会だった」という項目については93%の方が選択されており、大変良い評価をいただきました。

試験に合格するためには覚えなければならないことも多いので講習会後の効率的な自習が不可欠ですが、このために必要な「試験に重要な部分」が解った方の割合は三科目平均で81%となりました。一方、「今後の自習への自信が持てた」方の割合は三科目平均で57%となり、平成29年度の調査結果より約2%上昇しました。

### 受験を終えた方への聞き取り調査結果

協会では、試験終了後に一部の講習参加者にたいして、試験の合否や自習実施状況等について聞き取り調査を行っています。

協会では「今後の学習の進め方」を配布して、試験日までの間しっかり自習をしなければ合格できないことや自習方法についても説明していますが、不合格だった方はほとんど「自習は何もしなかった(出来なかった)」、「今後の学習の進め方に従わなかった」という方でした。また、試験を終えて改めて講習会の改善点についてお聞きしていますが、殆どの方から「特にない」という回答をいただきました。

協会としては今後とも「試験対策に徹した講習」となるよう、出題傾向を念頭に置き、試験の重点項目を示すとともに、プレゼンテーションソフトを利用した視覚資料も活用しており、メリハリのある講習を行ってまいりますので、危険物取扱者の養成にお役立てください。

また受講のお申し込みは簡単なインターネット受付をご利用ください。スマホからでも申し込みます。

## DVDをお貸しします!!

～社内教育にお役立てください～

地区支会・地区協会の会員の皆様に、(一財)全国危険物安全協会が平成21～28年度の「危険物取扱者保安講習会」用に作成したDVDを貸し出したします。

DVDのリストやお申し込み方法など、詳しくは当協会のホームページの「DVD貸出のご案内」をご覧ください。

## 賛助会員の御紹介

～賛助会員募集中～

当協会は、社会公共の安全に寄与するため、危険物実務研修会等を通じて防災意識を普及啓発すると同時に、危険物取扱者保安講習や資格取得を目指す方々を対象とした講習会等の公益目的事業を展開しています。

当協会ではこの目的に賛同し、活動に協力して下さる賛助会員を募集しています。賛助会員の皆様には「協会だより」等をお送りするほか、ホームページ及び協会だよりでご芳名等を紹介させていただきます。また、賛助会費は寄附にあたり、税制上の優遇措置もあります。詳細は当協会のホームページをご覧ください。

現在の賛助会員の内、法人会員は次の社(五十音順、敬称略)です。

(有) エステック

〒950-2023

新潟市西区小針1502番地3

電話：025-230-7007

Fax：025-230-7009

地下タンク等定期点検認定事業者

移動貯蔵タンク定期点検認定事業者

(有) オイルメンテナンス新潟

〒950-0063

新潟市東区上王瀬町1番50号

電話：025-279-0050

Fax：025-279-0051

地下タンク等定期点検認定事業者

<http://e-abura.jp/>

# 埋設配管の腐食について「H30危険物実務研修会から」

新潟県防災局消防課

危険物の流出事故は、取扱い中にその場を離れるなどの人的要因によるものも発生していますが、配管等の腐食劣化による事故も例年発生しています。

昨年の危険物実務研修会での危険物保安技術協会山田 實氏の「危険物施設の事故事例と流出事故防止対策について」の講演から、埋設配管の腐食について紹介します。

## 1 異種金属の接触による腐食

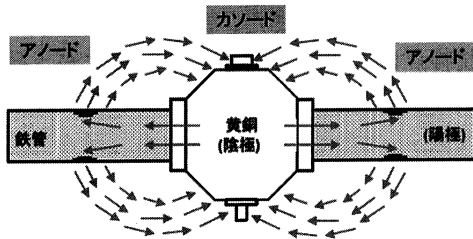
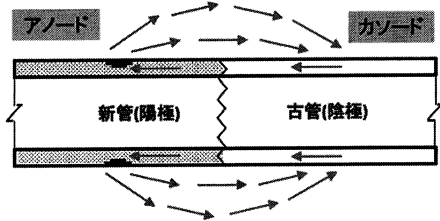


Fig1 から 8 澤田徳秋「埋設管の腐食と防食」防食技術、34、246-253 (1985) から引用  
アノード：陽極 カソード：陰極

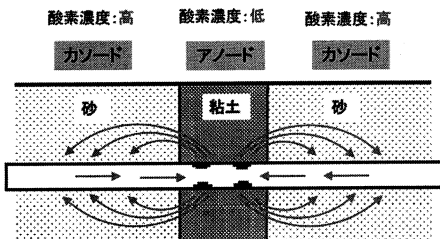
・イオン化傾向の違いで電流が流れ、金属が溶け出して腐食する。

## 2 古管に新管を取り付けたときの腐食



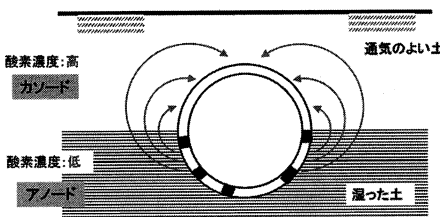
・同種の金属であっても1と同様に腐食する。

## 3 土質の差異によって生じる腐食(酸素濃淡電池)



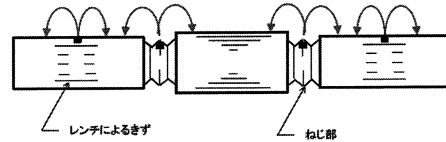
・配管を覆う土質の差によっても電流が流れ、金属が溶け出して腐食する。

## 4 通気差によって生じる腐食(酸素濃淡電池)



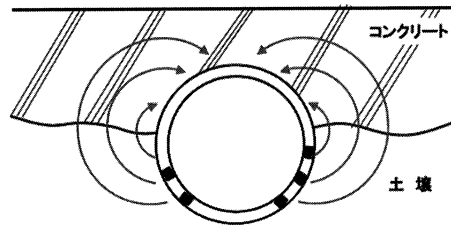
・配管を覆う土の通気差によっても電流が流れ、金属が溶け出して腐食する。

## 5 表面状態の際によって生じる腐食



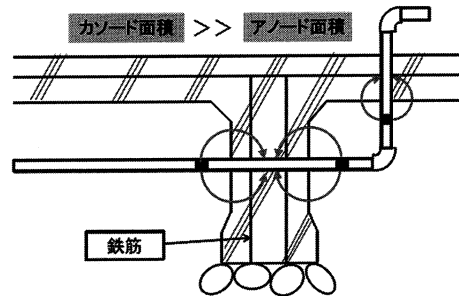
・傷などの異形部によるイオン化傾向の違いから電流が流れ、金属が溶け出して腐食する。

## 6 管の半周がコンクリート,半周が土壤に接するとき生じる腐食(酸素濃淡電池)



・配管を覆う材質の違いによって電流が流れ、金属が溶け出して腐食する。

## 7 コンクリート中の鉄筋と管が接触するとき生じる腐食



・施工不良により、コンクリート中の鉄筋と配管が接触することにより陽極と陰極の面積比が大きくなって電流が流れ、金属が溶け出して腐食する。

## 8 埋め戻しの通気差による腐食(酸素濃淡電池)

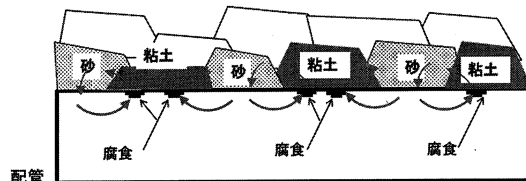


Fig8 澤田徳秋「埋設管の腐食と防食」防食技術、34、246-253 (1985) から引用

・異質な土の酸素濃度差により電流が流れ、金属が溶け出して腐食する。

9 コンクリートの中性化による配管の局部腐食

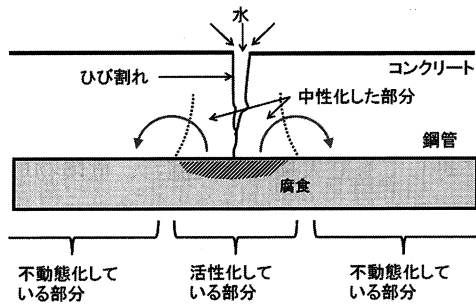


Fig 9 「腐食と対策事例集」腐食防食許可異変から引用

- ・陽極と陰極の面積比が大きくなって電流が流れ、金属が溶け出して腐食する。

以上、山田 實氏の講演から埋設状態等による腐食を紹介しましたが、9を除きいずれも施工時に配慮が必要なものですが、上記設置状況により、腐食による流出事故のリスクが高くなることは認識しておきましょう。また、埋設部分を日常直接監視することは困難です。鋼材は腐食するものと理解し、毎日の在庫量と使用量の把握による的確な在庫管理により、被害の拡大を防ぐことが大事です。

**依然高い違反率 違法改造ノズルを一掃しよう!!**

**移動タンク貯蔵所等の立入検査結果がまとまる**

県内で平成30年11月を中心に行われた移動タンク貯蔵所等の立入検査結果について、平成31年2月1日付けで新潟県防災局消防課長から通知があり、地区支会・地区協会会員に対し、適正な維持管理及び基準遵守の徹底を図って危険物輸送中における保安を確保することを周知するよう依頼がありました。検査結果によれば、基準不適合率は平成29年度より低下したものの、依然として全国より高い状況が続いています。危険物の移送又は運搬中の事故は、道路交通や周辺住民に及ぼす影響が大きく、重大な事故の発生も懸念されます。

不適合件数が多い項目は下記のとおりですが、この他に昨年のこの記事や保安講習会でも大きく取り上げて注意喚起していたにもかかわらず、灯油等の配達に使用する小型ローリーにおいて、注入ノズル（開放の状態で固定できるようにする違法改造又は取替）及び注入ホース（継ぎ足し）の無許可変更が計30件ありました。

- ・定期点検に係る義務違反 30件
- ・表示及び標識の未設置等 24件
- ・電気設備及び設置導線の不良等 15件
- ・消火器の未設置等 14件
- ・完成検査済証等備え付け 13件

移送、運搬に携わる方は、次の点の徹底を再度お願いします。

- ・危険物施設の構造、設備を変更する場合は、手続きが必要です。疑義がある場合は必ず消防機関に問い合わせてください。
- ・ミニローリーの注入ホースの先端部のノズルは、開放の状態で固定することができない構造とする必要があります。（違法改造をした関係者、及びその施設を使用した者の両者が、危険物取扱者免状の減点対象となります。）
- ・確実な定期点検や日常点検を行い、設備・資器材の不備の早期発見に努め、必要な修理等を行う。

最近3年間の立入検査実施車両数及び基準不適合車両数の推移

年 度	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所								危 険 物 運 搬 車 輛							
	実施車両数		基準不適合車両数		無許可車両数		不適合率 (%)		実施車両数		基準不適合車両数		認識状況不良車両数		不適合率 (%)	
	県	全国	県	全国	県	全国	県	全国	県	全国	県	全国	県	全国	県	全国
平成28年度	633	23,153	129	3,966	6	28	21.3	17.3	3	550	1	71	0	4	33.3	12.9
平成29年度	583	23,220	130	3,674	15	67	24.9	16.1	7	542	1	56	0	2	14.3	10.3
平成30年度	650	22,884	117	3,524	30	112	22.6	15.9	2	566	1	59	0	7	50.0	10.4

## 燕・弥彦地区支会 危険物安全週間中の活動

燕・弥彦地区支会では、平成30年6月3日から9日までの危険物安全週間中に地区支会と燕・弥彦消防本部と合同で、危険物事故の防止と啓発を行うことを目的として、消防車両4台で管内の巡回広報を実施しました。

会員事業所では、従業員や施設利用者に対し危険物の取り扱いと危険性について再認識してもらうため、懸垂幕とポスターを掲出していただき注意喚起を行いました。

燕・弥彦消防本部では庁舎に大型の懸垂幕を掲出するとともに、消防車両には危険物安全週間である

ことを明示したマグネットシートを貼付し、危険物事故を防止するための広報活動を行いました。危険物施設に対しても立入検査を実施し、危険物取扱者へ危険物の取り扱いと危険性に対する意識の高揚を呼びかけ、施設の維持管理について指導を行いました。なお、セルフ給油取扱所に対しては、給油の際顧客への更なる注意喚起と事故防止について周知徹底するように指導しました。

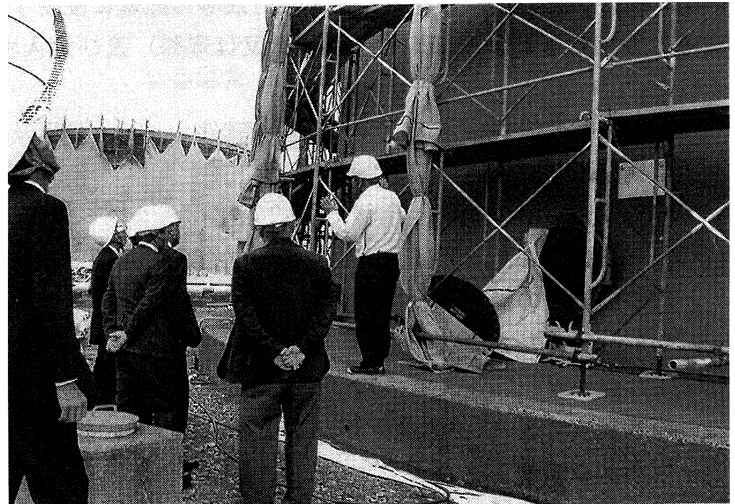
今後も様々な広報活動をとおり、事業所や住民へ危険物の利便性や危険性を理解してもらい、事故「ゼロ」を目標に活動していきます。

## 見附市危険物安全協会 視察研修について

平成30年11月12日（月）、見附市危険物安全協会の視察研修として、石川県金沢市の全農エネルギー(株)金沢石油基地を視察しました。同基地は北海道釧路、佐賀県唐津に次いで3番目の基地として昭和58年に稼働したとのことでした。

防災関係については、石油コンビナート地区に指定されており、金沢北地区特別防災区域協議会（17社）にて協同防災組織を編成。陸上、海上に関して年間を通し、定期的な訓練を実施しているとのことでした。施設は、稼働後35年を経過し老朽化が進んでいるため、7年前から予防保全点検を実施しており、工事計画を作成し施設の改修を図っていました。参加会員の中からは、危険物の事故防止に取り組む姿勢の高さに「我々も、もっと

努力していかなければならない。」との感想が聞かれ、有意義な視察研修となりました。



## 平成31年度 「危険物安全週間推進標語」 入選作品

(敬称略)

○最優秀作（消防庁長官賞）

**無事故への構え 一分の隙も無く**  
神奈川県川崎市 杉本 湘路

○優秀作（一般財団法人全国危険物安全協会理事長賞）

**凜とした姿勢で挑む危険物**  
島根県大田市 福島 秀司



## 2019年度 危険物取扱者保安講習日程 (ご案内)

危険物取扱者免状所有者で、製造所等において現に危険物の取り扱いに従事されている方は、3年に1回保安講習の受講が消防法で義務づけられています。

当協会では、2019年度も新潟県知事から委託をうけて、次のとおり保安講習を開催いたしますので、

「保安講習受講案内」、「受講申請書」は、消防本部(署)、当協会、各地区支会・地区協会事務局に用意してあります。

お持ちの危険物取扱者免状を確認され、受講期限内に忘れずに受講してください。

事業者におかれましては、従業員の受講状況を確認されて計画的に受講されますようお願いいたします。

詳しくは別途発行しております「保安講習のお知らせ」又は協会HPをご覧ください。

### 2019年度 危険物取扱者保安講習会日程

講習日	講習会場	講習種別			定員	受講申請 受付期間	講習会場所在り地
		一般 (その他)	給油 取扱所	コンビ ナート			
6月11日(火)	新潟ユニゾンプラザ	午前			120	5/7~5/21	新潟市中央区上所2-2-2
		午後			120		
6月18日(火)	アミューズメント佐渡	午前			120	5/14~5/28	佐渡市中原234-1
		午後			120		
6月20日(木)	糸魚川建設会館	午前			84	5/16~5/30	糸魚川市南押上3-3-36
		午後			84		
6月28日(金)	新潟テルサ	午前		午後	各140	5/24~6/7	新潟市中央区鐘木185-18
7月2日(火)	上越人材ハイスクール	午後			120	5/28~6/11	上越市高土町3-1-15
7月3日(水)		午前		午後	各120		
7月5日(金)	長岡新産管理センター	午前			108	5/31~6/14	長岡市新産2-1-4
		午後			108		
7月9日(火)	新発田市生涯学習センター	午後	午前		各180	6/4~6/18	新発田市中央町5-8-47
7月17日(水)	燕三条地場産センターメッセピア	午後	午前		各150	6/12~6/26	三条市須頃1-17
7月19日(金)	十日町地場産センタークロス10	午後			150	6/14~6/28	十日町市本町6
8月7日(水)	新潟テルサ	午後	午前		各140	7/3~7/17	新潟市中央区鐘木185-18
8月23日(金)	村上市民ふれあいセンター	午後			135	7/19~8/2	村上市岩船3270
8月29日(木)	新潟テルサ	午前			140	7/25~8/8	新潟市中央区鐘木185-18
		午後			140		
9月4日(水)	長岡新産管理センター	午後	午前		各108	7/30~8/16	長岡市新産2-1-4
9月10日(火)	柏崎エネルギーホール	午前			120	8/2~8/16	柏崎市駅前2-2-30
		午後			120		
9月12日(木)	南魚沼市 ふれ愛支援センター	午後			150	8/6~8/23	南魚沼市坂戸399-1
9月18日(水)	糸魚川建設会館	午前			84	8/9~8/28	糸魚川市南押上3-3-36
		午後			84		
9月25日(水)	上越人材ハイスクール	午後			120	8/21~9/4	上越市高土町3-1-15
9月26日(木)			午前	午後	各120		
10月2日(水)	新潟テルサ	午前		午後	各140	8/28~9/11	新潟市中央区鐘木185-18
10月17日(木)	小千谷市総合福祉センターサンラックおぢや	午後			150	9/12~9/26	小千谷市大字桜町5140
11月1日(金)	新発田市生涯学習センター	午後			180	9/27~10/11	新発田市中央町5-8-47
11月6日(水)	新潟テルサ	午前		午後	各140	10/2~10/16	新潟市中央区鐘木185-18
		午後					
11月8日(金)	長岡新産管理センター	午前			108	10/3~10/17	長岡市新産2-1-4
		午後			108		
11月14日(木)	燕三条地場産センターメッセピア	午後			150	10/10~10/24	三条市須頃1-17
11月21日(木)	上越人材ハイスクール			午後	120	10/17~10/31	上越市高土町3-1-15
11月22日(金)		午前		午後	各120		
2月6日(木)	新潟テルサ	午前			140	12/27~1/16	新潟市中央区鐘木185-18
		午後			140		
2月7日(金)		午前		午後	各140		

〈午前の講習〉受付時間：9時00分～9時30分 講習時間：9時30分～12時30分

〈午後の講習〉受付時間：1時00分～1時30分 講習時間：1時30分～4時30分

**受付期間が経過した後も定員に達していない場合は、受け付けます。  
協会ホームページの「受付状況」をご覧ください。**

**降雪期の開催は、新潟市の2日間のみです。十分留意されて、計画的に受講してください。**

**合格への近道**

**2019年度 危険物取扱者試験乙種四類 受験準備講習(ご案内)**

危険物取扱者試験乙種第四類の受験予定者を対象とした「受験準備講習会」を次のとおり開催します。講習会では、受講生の要望である「試験対策に徹した講習」となるよう、重点事項を示してポイントを絞った内容とし、また豊富な例題が収録されている「例題集」も適宜解説しながら、わかりやすく説明しています。

講習会は、2日間で修了する開催と、1日で修了する開催がありますが、受講料等はどちらも同額です。なお、受講のお申込みは、書面(受講申込書)の他、インターネットでも簡単に行えます。詳しくは、「受験準備講習会受講案内」又は協会HPをご覧ください。

(「講習案内」、「受講申込書」は、当協会、各地区支会・地区協会(消防本部)に用意してあります。)

**2019年度 危険物取扱者試験乙種第四類試験受験準備講習日程**

講習日	講習会場	定員	申込受付期間	講習会場所所在地
4月18日(木)~19日(金)	アミューズメント佐渡	50	3/22~4/11	佐渡市中原234-1
4月18日(木)~19日(金)	新潟テルサ	60	3/22~4/11	新潟市中央区鐘木185-18
4月22日(月)~23日(火)	上越市市民プラザ	100	3/25~4/15	上越市土橋1914-3
4月24日(水)★1日講習	長岡新産管理センター	80	3/27~4/17	長岡市新産2-1-4
4月25日(木)~26日(金)	新発田市生涯学習センター	48	3/28~4/18	新発田市中央町5-8-47
7月10日(水)~11日(木)	十日町地場産センタークロス10	80	6/12~7/3	十日町市本町6
7月25日(木)~26日(金)	燕三条地場産センターメッセピア	80	6/27~7/18	三条市須頃1-17
7月29日(月)~30日(火)	上越市市民プラザ	100	7/1~7/22	上越市土橋1914-3
8月1日(木)~2日(金)	新潟テルサ	100	7/4~7/25	新潟市中央区鐘木185-18
10月5日(土)★1日講習	上越市市民プラザ	100	9/6~9/27	上越市土橋1914-3
10月10日(木)~11日(金)	長岡新産管理センター	80	9/12~10/3	長岡市新産2-1-4
10月20日(日)★1日講習	新潟テルサ	100	9/20~10/11	新潟市中央区鐘木185-18
1月16日(木)~17日(金)	長岡新産管理センター	80	12/19~1/9	長岡市新産2-1-4
1月23日(木)~24日(金)	上越市市民プラザ	100	12/26~1/16	上越市土橋1914-3
1月29日(水)~30日(木)	新潟テルサ	100	12/27~1/22	新潟市中央区鐘木185-18

**講習時間** 2日講習の場合 1日目 午後1時30分~午後4時30分(基礎物理/基礎化学)  
2日目 午前9時30分~午後4時30分(燃焼消火/性質等、関係法令)  
1日講習の場合 午前9時30分~午後6時30分(基礎物理/基礎化学、燃焼消火/性質等、関係法令)  
(1日講習は、4月24日(長岡市)、10月5日(上越市)、10月20日(新潟市)の3回のみです。)

**受付期間が経過した後も定員に達していない場合は、受け付けます。協会ホームページの「受付状況」をご覧ください。**

**《参考》 2019年度 危険物取扱者試験**

(一財) 消防試験研究センター 新潟県支部

試験日	受付期間		試験の種類	試験実施地
	電子申請	書面申請		
2019年6月1日(土)	4月9日(火)~4月23日(火)	4月12日(金)~4月26日(金)	全種類	新潟市、長岡市、上越市、佐渡市、新発田市
2019年9月1日(日)	7月16日(火)~7月29日(月)	7月19日(金)~8月1日(木)	全種類	新潟市、長岡市、上越市、三条市
2019年11月23日(金・祝)	10月8日(火)~10月25日(金)	10月11日(金)~10月28日(月)	全種類	新潟市、長岡市、上越市
2020年3月7日(土)	1月14日(火)~1月28日(火)	1月17日(金)~1月31日(金)	全種類	新潟市、長岡市、上越市

「受験」の申込先は、(一財) 消防試験研究センター新潟県支部(025-285-7774)です。  
(「試験案内」、「試験申込書」は、消防本部(署)、県防災局消防課、受験申込先に用意してあります。)